

膨張から真の成長へ。

「中途半端だな。」これが最近の気持ちです。創業以来、出会いと成長を糧に20年の節目を越えた。しかし肝心の高い山に登るには欠けているものがあまりに多い。運輸業は貨物自動車運送事業法という法律の枠内で商売を許されている世界にも係らず運輸業としての安全哲学をまっとうに語れる人材がいないことだ。安全を願う気持ちは誰しもあるがお題目に終わっている。組織の活性化を図る為に中堅クラスの自己啓発の機会を増やしていきたい。若手の自己革新(イノベーション)にも期待する。視野の広さと見識を持った「人材」ではなく「人物」は必ず出ると思う。今はアベノミクスの恩恵に依存せず自力で少しでも中身のある会社をしたい。



代表取締役 河面 直

第三回 新人育成塾

(株)崎陽軒 野並会長逝去

育成塾第三回。ポイントは下記の通り。

1 倉庫物流部門の仕事の概要

- ①生産完了品の入庫(生産工場内では仕掛品だが入庫された時点で商品になる)
- ②商品を安全に管理する(製造刻印・破損・劣化・数量の管理)
- ③商品を出庫する(倉庫からトラックに積込)
- ④生産品を輸送する(積載効率や適性ルートと反する売り時、納品回数等のニーズとどのように折り合いをつけるか)

2 在庫の格納基準

- ①陳腐化防止
 - ②探す無駄を省く
 - ③同じ商品は1か所に
 - ④置場所固定(複数品種在置防止)
 - ⑤先入れ先出しの原則(入庫された物から出庫する)
- 次回は3月(最終回)

警咳には直接触れたことはない。

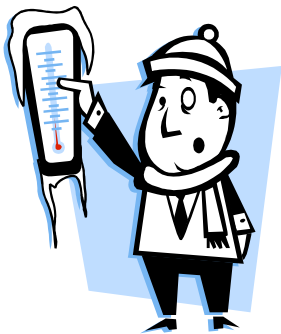
「シウマイ弁当」を名実ともに横浜名物に育てた中興の祖。葬儀は浄土真宗妙蓮寺。遠くで導師の話が聞こえてくる。生前の会長から「百年経営」の要諦はなんぞやとの問があったようだ。問答の顛末をもっと脳裏に刻みたいと思いながらも多くの弔問客にまぎれて葬儀場所を後にした。

平成25年弊社はCS表彰の栄誉に輝いた。記念写真にありし日の好好爺然とした野並豊会長の姿。どこまでも優しく慈愛に満ちた経営者だったと思う。享年91歳。合掌。



インフルエンザの季節到来 ノロウィルス対策も万全に

新人事務スタッフ 紹介



アクセク感を感じさせない人だ。
おおらかな性格に救われる事がある。
。

経験を積みながら堅実さに拍車がかかるだろう。
ガンバレ～

今月のひとこと



批評するという事は他の人が気づいていないいい点を見つけ出して誉める事。

積水化学社長 大久保尚武氏

